

# Participants' Voices

参加者の声

今回の体験は、自分のこれからの人生を国際化するきっかけになっていくと思った。現地の人たちととても仲良くなれ、日本だけの狭い視野から世界を見渡す視野に変わった。そんな気づきをもたらただけでもこのDiversity Voyageに参加した意味はとても大きいと思う。

関西大学 2年生(参加当時)

村でのホームステイの時、村にも色々な民族の人々がいるからこそ、お互いを受け入れ、尊重し合っていた。その姿がとてもハートフルで、自分も互いの文化の違いを受け入れ、みんなが幸せに過ごせるようにするその姿勢を忘れたくないと感じた。また、沈黙や言い間違いを恐れずに交流して良いと思えるようになった。

東京都立高校 3年生(参加当時)

## 募集概要

定員	20名(最小催行人数10名)
応募受付期間	2026年6月30日(火) 23:59まで
参加費	208,000円(税込) 研修費、海外研修のプログラムスケジュールに含まれる食費(朝、昼、夕)・移動費、および事務手数料 <参加費に含まれないもの> パスポート取得にかかる費用、自宅から国際空港までの交通費、往復航空運賃、燃油サーチャージおよび空港使用料等、現地宿泊費(推奨ホテルあり)、入国に必要な査証の申請費用、海外旅行保険料、予防接種費用(任意)、海外研修におけるチームごとの活動中の飲食費(昼食・夕食それぞれ3回程度)、お土産代等
対象	全国の学生(高校生・大学生・院生)・社会人
応募要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>『Diversity Voyageお申し込み時の注意事項』をお読みになり、同意いただける方。</li> <li>Diversity Voyageの事前研修・事後研修、そして応募するコースの全日程に熱意を持って参加できる人。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 事前研修: 2026年7月19日(日) 終日(オンライン)</li> <li>- 海外研修: 2026年8月16日(日)~22日(土)</li> <li>- 事後研修: 2026年9月6日(日) 終日(オンライン)</li> </ul> </li> <li>自律的に学び、自らの責任で成長する気持ちのある方</li> <li>心身共に海外生活に耐えうる健康状態であること</li> <li>プログラムへの参加に際し、保証人の同意が得られること(学生のみ)</li> <li>外国籍の方は渡航先国への入国に必要な査証を取得すること</li> <li>プログラムへの参加が決定した際に「承諾書」を提出できること</li> <li>英語力は不問(海外研修プログラムは基本全て英語です)</li> </ul>
応募方法	特設サイト上からアクセスできる応募フォームの内容を確認し、志望動機&必要事項を全て記入の上、お申し込みください。
選考結果発表	応募書類の受け付け後、順次選考します。結果は、応募者本人のメールに通知します。
参加確定手続き	参加費のお支払いおよび承諾書の提出をもって、参加確定となります。手続きの詳細は選考結果通知のメールにてお知らせします。 ※現地渡航・滞在に関する追加情報も併せてご案内いたします。(推奨ホテルのご紹介等)



ここから始まる、世界と自分への挑戦

# DIVERSITY VOYAGE

Borneo Island, Malaysia

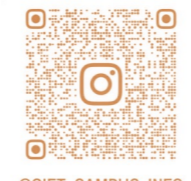
# KUCHING



本プログラムに関するお問い合わせ:  
一般社団法人グローバル教育推進プロジェクト(GiFT)  
Tel: 03-4577-6767 Email: onlinevoyage@j-gift.org



詳細はこちら



@GIFT\_CAMPUS\_INFO

## About

プログラムについて

Diversity Voyageは、一般社団法人グローバル教育推進プロジェクト(GiFT)が開催する7日間の共創実践留学プログラムです。参加者一人ひとりが海外の社会起業家や次世代リーダーの想いに触れ、世界のリアルを体感するだけでなく、自分のこころの扉を開き、現地の仲間とチームを組んで想いを重ねながら共に答えを創り出す...! そんな一歩を踏み出す挑戦の機会を提供します。

全国の学生(高校生含む)・社会人が対象で、世代や立場、国も超えた仲間と出逢えるプログラム。  
世界の広さを感じつつ、自分の可能性を拓き、仲間と共に未来への行動を起こす挑戦が、ここに 있습니다。

現地の大学生と合流し、プログラムがスタート!



Day 1



現地の関係者から、クチンの現状やテーマに関するお話を聞きます。

Day 2 & 3

午後はクチンの街を探索。



村でのホームステイを通してクチンの暮らしに直接触れ、現地の方々が感じていることや、考えていることを踏まえてアイデアを出し、ワークショップを設計します。



Day 4 & 5



Day 6



6日間をじっくり振り返り、学びや気づきを言語化。

Day 7

空港で最後のお別れをし、帰路につきます。



## Program Flow

プログラムの流れ

出発

【自分を知る・相手を知る】  
現地の仲間と出会う

【テーマを掘り下げる】  
クチンのUnity in Diversityとは?

【共に体験し、共に創る】  
人々の暮らしや村の物語に触れ、対話する

【社会に参画する】  
子どもたちへワークショップを届ける

【体験を学びに変える】  
振り返り研修

帰国

## Theme 「共生社会×教育」

「City of Unity」と呼ばれるマレーシア・クチン。文化も宗教も多様な人々が共に暮らす社会の中で、現地の社会起業家や子どもたちと出会い、違いを超えて共に生きるとはどういうことかを探究します。

村でのホームステイをはじめ、出会いとつながりが盛りだくさんの7日間。多様な人々との出会いと対話・体験から見つけたヒントをもとに、未来につながる共生のアイデアを創り出し、現地の子どもたちを対象にしたワークショップを届けます。

## Program Highlights

1

唯一無二の異文化体験  
村でのホームステイ

都市部から離れた地域の暮らしを体験し、現地の方々や仲間と生活を共にする、またと無い経験です。自分の中の当たり前を疑い、多面的なものの見方を育みます。

2

切磋琢磨できる  
仲間との出会い

全国から参加する仲間や、現地の学生と一緒にチームを組み、英語で活動します。プロジェクトについてはもちろん、互いに語り合い、応援し合える仲間に出会えます。

3

体験を人生の糧にする  
事前・事後研修

プログラムでの学びを最大化するために、事前研修で参加目的をクリアにすることはもちろん、事後研修では実際の体験を自分の将来にしっかりと繋げるワークを行います。

## Schedule

事前研修	7月19日(日)	マインドセット研修/チームビルディング/プログラムの目的理解	オンライン
Day 1	8月16日(日)	午前:異文化理解研修 午後:お互いの人生の物語を共有、チームビルディング	食事:朝×昼○夜○ ホテル泊
Day 2	8月17日(月)	午前:関係団体からのゲストトーク 午後:街歩き、リサーチテーマについて深める	食事:朝×昼×夜× ホテル泊
Day 3	8月18日(火)	午前:ホームステイ先の村へ移動 午後:村でのフィールドリサーチ・アクティビティ体験、共創作業	食事:朝×昼○夜○ 村ステイ
Day 4	8月19日(水)	午前:チームごとにプロジェクトリサーチ 午後:ワークショップ実施に向けたチーム活動	食事:朝○昼○夜× ホテル泊
Day 5	8月20日(木)	午前:企画内容の進捗シェア 午後:仲間からのフィードバック&ブラッシュアップ	食事:朝×昼○夜○ ホテル泊
Day 6	8月21日(金)	午前:子どもたち向けのワークショップ実施 午後:チームメンバーとの振り返り	食事:朝×昼○夜○ ホテル泊
Day 7	8月22日(土)	午前:体験を言語化する 午後:振り返りワークショップ	食事:朝×昼○夜× ホテル泊/帰国
事後研修	9月6日(日)	海外研修の振り返り/学びの言語化/次に繋げる共創活動	オンライン

※スケジュールの詳細は、現地の状況により変更になる場合もあります。